

兵庫県SLA会報

No.250

事務局 〒669-6201
豊岡市竹野町竹野2056
豊岡市立竹野中学校
TEL 0796-47-0035

第31回(平成31年度)読書感想画兵庫県コンクールを終えて



事務局長 赤松 直(豊岡市立竹野中学校長)

先月、1月16日(木)に今年度の読書感想画兵庫県コンクール審査会を開催しました。審査員として、神戸芸術工科大学：福島美和特任教授・浅場正宏特任教授、神戸市小学校教育研究会図画工作部：中村豪部長(神戸市立塩屋小学校長)、神戸市中学校教育研究会美術部：小菅康生部長(神戸市立魚崎中学校長)、神戸市立小部小学校：前川芳輝教諭、神戸市立伊川谷中学校：住田祐子教諭にお願いし、別表の通り、受賞者を決定いたしました。審査員の皆様をはじめ、審査会の運営に携わっていただいた事務局員の皆さんには、紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。

審査講評 <総評>

神戸芸術工科大学 特任教授 福島 美和

今年は各地区から応募のあった13,255点の中から、県での審査に選ばれた214点の作品を審査しました。指定図書部門は36点と少ない中からの選出となりましたが、いずれの作品もよく描かれており、審査のしがいがありました。小・中・高、どの作品もていねいに描かれ、テーマに沿った内容をそれぞれの個性を感じさせるように表現できていました。

まず小学校の部で感じたことは、自由でのびのびとした表現です。小学生にとって、本を読み、それを絵に表すことはむずかしいと思いますが、印象に残ったイメージを中心に、小学生らしい色づかいとおおらかな表現がほほ笑ましく、心がなごまされました。表現方法として、クレパスと水彩絵の具での描画を中心に、貼り絵、紙版画などいろいろな技術を組み合わせ、工夫を凝らした作品が多くあったことも印象的でした。

中学校の部では、クレパスを使った作品は影をひそめ、水彩絵の具での表現が主となりますが、中でも絵の具を薄く溶いて用いる透明水彩的な作品も増えてきました。また、いわゆる絵画的な作品と、イラスト風でデザイン的な表現の作品との傾向が分かれてくるのも特徴の一つです。いずれも小学生にはない細部まで描き込んだ力作が多く、審査員の先生方も苦勞されていました。

高等学校の部では、本の内容をよく読み込み、中学生より更に深い表現の作品が多く、さすが高校生だと感心させられました。デッサン力や色彩の使い方等が充実すると共に、しっかり描き込まれた作品が多くありました。中学の時から毎年応募してくれ、高校生になった今回も力作を出してくれた生徒もいました。嬉しい限りです。

この読書感想画コンクールが、それぞれの年代の皆さんのフレッシュな感覚で意欲的に取り組まれ、今後も継続されることを願い、総評とします。

審査講評 <小学校の部>

神戸市立塩屋小学校 校長 中村 豪

子供って、素晴らしい「想像力」「創造力」をもっているんだな〜と、改めて感じました。当たり前のことですが、本は、基本、文字で綴られています。文字自体には、色や形はありません。ですが、子供たちの柔らかい感性を通すと、本から受けた感動や思いが、様々な色や形に変わり、「絵」となって、その本のステキさや面白さを、具体的に表し、伝えてくれます。AIの進化が叫ばれる中、「感性」は人間だけが持つ強みだと言われています。また、歩かない生活をしていると筋肉が衰えるように、「感性」も衰えるそうです。そう考えると、どうでしょう？テレビやスマートフォン等の動画が日常に溢れる、現代社会。さらに、その流れは加速しています。だからこそ、本コンクールに応募してきた子供たちのように、自分の感性を、「読書」や「絵を描くこと」を通してしっかり育て、大切にしていって欲しいと思います。

審査講評 <中学校の部>

神戸市立魚崎中学校 校長 小菅 康生

読書感想画は、「読書で得た感動を自身の中でさらに深め、絵として表現する」という「言語活動と絵画制作の表現活動の融合」から作品が生まれます。描画材料や構図を工夫した数多くの個性あふれる数々の作品の中から優秀作品4点について感想を述べます。

「僕たちの約束と未来」 三田市けやき台中学校 2年 市川 桃子さん

思春期の心の中の様子や、成長と共に訪れる不安や悩みを自分自身とオーバーラップさせ表現している。巧みな画面構成と白を効果的に使い、細部まで丁寧に描きこまれた作品である。

「子犬たちの明日：ロンドン大空襲」 宍粟市山崎西中学校 2年 柳田 爽さん

読書から得た「戦争が二度と起こって欲しくない」という思い、そして人間だけでなく犬や動物をも含めた命の尊さをモノクロとカラーを使い分け表現した作品である。

「ピノキオ」 神戸市立渚中学校 3年 山本 野々花さん

幼いころのピノキオのイメージと今回の読書から得たイメージの違いを構成した作品。手前の人物の手と、間の幾何学的な画面構成、その奥に広がる世界が不思議な空間を生みだしている。

「醜(しゅう)」 西宮市鳴尾中学校 2年 平塚 美由紀さん

自身が物語から感じたことを絵の具や色鉛筆など、様々な描画材料を使い表現している。モノトーンの中にも青や黄色などの色彩を織り込むと同時に、窓からさす光を効果的に使い主人公とその内面をより際立たせている作品である。

審査講評 <高等学校の部>

神戸芸術工科大学 特任教授 浅場 正宏

高校の審査に当たらせていただきました。どれも力作ばかりで、さすが高校生と思えるリアルな表現が多く感心させられ、すべての作品に賞を授与したい思いでした。多くの作品が、人物は人物らしく動物は動物らしくリアルに描写されていてその点では差のつけようがありませんでした。ただ、物語の雰囲気、感動した思いなど素材をどう構成して伝わる作品にするのかに、それぞれの工夫が見られました。特に絵の具の使い方にはそれぞれ描く人に思いがあって個性が出ていたように思います。その点で作品に感動を伝える力があるかどうかは判断基準となっていました。やはり選ばれた作品は、筆使いや色使いから感動が伝わってくるものになっていたように思います。読書を通して感動した事を、心の中で噛み締めながら作品と向き合っていて欲しい。リアルに描くテクニックを超えて、それが人を感動させる絵画への道となるのではないのでしょうか。

【第31回 読書感想画兵庫県コンクール入賞者一覧表】

各部門とも「優秀賞」作品を中央コンクールに兵庫県代表として応募しました。入賞者には、表彰状を送付し、表彰に代えさせていただきます。

★応募状況

兵庫県内で描かれた作品数	13,255点	兵庫県審査に集まった作品数	214点
兵庫県内参加校数	354校	上記作品児童生徒在籍学校数	132校

◆優秀賞16点(中央コンクールに送付)

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定図書	小・低	石谷 凜	姫路市立白鳥小学校	1	おそらのプール
	小・低	三方 莉翔	丹波篠山市立篠山小学校	3	マスター号
	小・高	清水 逢衣	姫路市立安室小学校	4	レインボー-YOA わく星
	小・高	鶴田 萌木	姫路市立安室小学校	5	あったらいいな、こんな不思議な本屋さん

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定図書	中学	市川 桃子	三田市立けやき台中学校	2	南西の風やや強く
	中学	柳田 爽	宍粟市立山崎西中学校	2	戦いの中で
	高校	北居 由鈴名	神戸海星女子学院高等学校	1	流露
	高校	水本 美唯	兵庫県立武庫荘総合高等学校	2	水平線の先
自由図書	小・低	松川 心春	姫路市立網干小学校	1	お水をいっぱいうれしいな
	小・低	菅原 愛梨	姫路市立余部小学校	3	楽しい図書館
	小・高	播戸 友紀	姫路市立香呂小学校	4	木のぼりワンダーランド
	小・高	窪田 光来	神戸市立鹿の子台小学校	5	おばけが来る木
	中学	平塚 美由紀	西宮市立鳴尾中学校	2	醜
	中学	山本 野々花	神戸市立渚中学校	3	ピノキオ
	高校	中西 凜	姫路市立琴丘高等学校	1	自由を求めて
	高校	荻野 愛子	兵庫県立柏原高等学校	1	声援、風が動く

◆優良賞 16点

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定図書	中学	田中 天音	西宮市立平木中学校	2	思春期の僕らが見る景色
	高校	寺島 こころ	兵庫県立明石西高等学校	1	支え
自由図書	小・低	紀伊 愛沙陽	尼崎市立園和小学校	2	「ジャックと豆の木」を読んで
	小・低	森鼻 玲奈	神戸市立鹿の子台小学校	2	もぐら電車でぼうけんの旅へ
	小・低	佐伯 寧々	神戸市立下畑台小学校	3	一生けん命はたらく調理しさん
	小・低	林 潔志郎	神戸市立東舞子小学校	3	ライオンがのってきて さばくについていた！！
	小・高	岡田 真和	神河町立越知谷小学校	4	じごくへ ようこそ！
	小・高	市村 優莉	神戸市立藤原台小学校	4	ワクワクアスレチックツリー
	小・高	黒田 幸愛	尼崎市立立花南小学校	5	「チョコレート工場の秘密」を読んで
	小・高	上田 実莉	神戸市立南落合小学校	6	りゅうがやって来た！
	中学	段 舞音	宍粟市立山崎西中学校	1	愛
	中学	山際 麻裕	神戸市立湊川中学校	2	その方程式が解けた時

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
	中学	才木 帆乃海	神戸市立湊川中学校	3	あなたへの贈り物
	高校	小池 穂果	兵庫県立小野高等学校	1	光溜まり
	高校	神吉 采	兵庫県立太子高等学校	1	正体
	高校	大河 琉香	兵庫県立加古川南高等学校	3	談論風発

◆佳作16点

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定図書	小・高	尾崎 美帆	姫路市立城西小学校	5	木に囲まれた不思議な世界
	高校	筒井 柚葉	兵庫県立明石西高等学校	1	自分らしく前へ
自由図書	小・低	内海 隼佑	姫路市立糸引小学校	1	むしばをぬくぞ せーの それ!!
	小・低	小林 星空	加古郡稲美町立母里小学校	2	たいようが出た
	小・低	井藤 千都	福崎町立田原小学校	2	マンタと海をおよぐちょうちょ
	小・低	大崎 海杜	神戸市立本多聞小学校	3	においがきつい ふんのようにじごく
	小・高	河原林 葵	西宮市立深津小学校	4	くねくね楽しいまほうのしろ
	小・高	六車 達希	神戸市立井吹の丘小学校	4	ちょっとこわい でも 楽しい自転車つなわたり
	小・高	大賀 柊之介	神戸市立谷上小学校	6	ロボママ・スーパーへ!
	中学	福井 千夏	宍粟市立山崎西中学校	2	心のペルソナ
	中学	菅野 有紗	神戸市立湊川中学校	2	勇者キラ
	中学	川島 ももこ	西宮市立平木中学校	2	斜燐鉄花
	中学	小島 咲来	三田市立けやき台中学校	3	感情の花束
	高校	三浦 怜奈	姫路市立琴丘高等学校	2	ハンニャハラミタに乗って
	高校	矢野 文音	姫路市立飾磨高等学校	2	グレゴール・ザムザの叫び
高校	中川 七海	兵庫県立柏原高等学校	2	想いを繋ぐ	

第65回青少年読書感想文全国コンクール入賞者【速報・兵庫県SLA関係分】

部門	区分	個人賞	学校名	学年	名前	作品名
小学校中学年	課題	毎日新聞社賞	神戸大学附属小学校	4	金光 爽良	ハチごはんを読んで
中学校	課題	毎日新聞社賞	猪名川町立中谷中学校	3	浅田 直輝	僕のサイド・トラック

入賞者の在籍する学校には、学校賞として「主催者賞」、「サントリー学校賞」が授与されます

【編集後記】

平成から令和へ元号も変わり、大きな節目であった今年度も残りわずかになりました。会員の皆様のご協力により、第250号会報誌を発行することができ、事務局員一同心より感謝申し上げます。

この会報も昨年度よりホームページ上の掲載となり、より多くの皆様に見ていただくことが可能になりました。次年度も本協議会の運営に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。